

第19回肝属地区体育大会肝付町選手団結団式

第19回肝属地区体育大会の肝付町選手団結団式が6月21日、町文化センターで行われました。陸上競技やバレーボール、柔道、ソフトテニスなど15の競技が行われる同大会に町からは243名が参加。結団式では、ソフトボール競技代表の園田優人さんが「肝付町の代表として正々堂々と大会に挑みます」と決意の言葉を述べ、健闘を誓いました。

その後、子供たちは勝利を願い、辺塚だいたいソーダで乾杯をしました。



ドローンとAIを活用したスマート農業実証事業 開始

7月1日、役場コミュニティセンターにて、肝付町とKDDI株式会社による、ドローンとAIを活用したスマート農業実証事業の記者会見が行われました。肝付町では人口減少、農家の高齢化・担い手不足が進んでおり、作業人員の確保や技術・経験の継承が喫緊の課題となっています。このような背景のもと、肝付町とKDDI株式会社では、水稲やほかの作物で実用化の進むドローンと、革新的技術であるAI（人工知能）による画像解析を組み合わせた、病害虫検知・農薬散布のスマート農業システムの実証実験を行うことになりました。この実証事業によって病害虫による食害の早期検知や防除の技術開発、将来的な農業の省力化、安定した品質の農産物収穫へつながることが期待されます。

今年度はAIへの病害虫による食害被害状況の学習、AIが食害被害を発見できる精度の分析、ドローンの操作性等システムの使い勝手に関する評価等を行う予定です。また、発見された害虫に対しては、ドローンによる農薬散布を行うこととしています。



ドローン操作研修の様子（表紙は研修時の風景）



挨拶をする永野町長